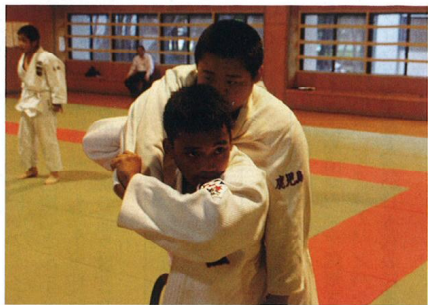


タイから柔道の武者修行に!



志布志柔道スポーツ少年団と練習するスパナットさん

本場日本の柔道を学ぶために、九州各地を巡っているタイの高校生が、6月29日から1週間の日程で志布志に滞在し、志布志柔道スポーツ少年団(指導者花堂信隆先生)を始め、近隣市町村の団体と一緒に練習を重ねました。

高校一年生のスパナット・パスナ(16歳)さんは、小学校高学年の頃に柔道を始め、仕事の傍ら東南アジアを中心に柔道普及に努めている三浦守先生の指導を受けて頭角を現し、4月にはタイの全国大会16歳以下55kg級で優勝するという実力者。今回は1か月の間、三浦先生と親交のある九州各地の団体の協力を得て、1か月の間武者修行をする予定

志布志で

タイの高校生柔道チャンピオン、スパナット・パスナさん(16)が志布志市を訪問、地元選手の胸を借りている。1日は志布志柔道少年団と一緒に受け身や打ち込みなどを練習し、汗を流しながら交流した。

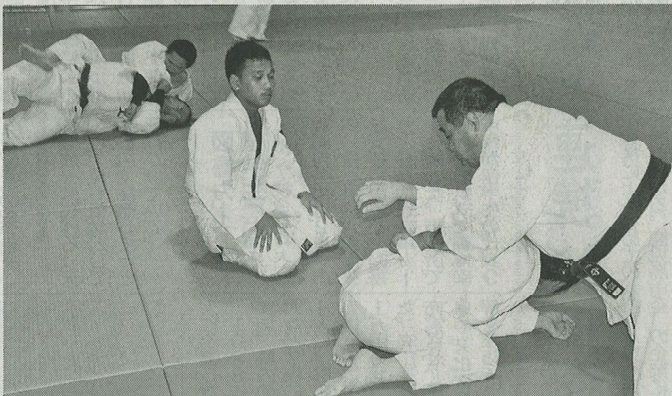
スパナットさんは4

月、タイの高校生全国大会で男子55kg級を制した。アジア各国で柔道1手を続ける鹿児島とは違っていて驚いた。中島市出身の三浦守さん(53)は「本場の雰囲気は乱取りなどのけいこに味わわたい」と連れ出し、6月29日に志布志市入りした。約1か

月間、日本に滞在予定。スパナットさんの通うシヤヤソンスクール(中高一貫校)は、三浦さんの指導もあつて柔道が盛ん。5年前にも同校女子柔道チーム後、帰国する。

タイの高校生55kg級王者

柔道修行



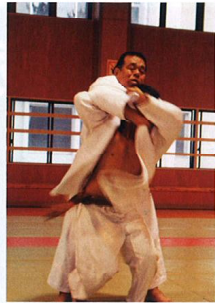
三浦守さん(右)の指導を受けるスパナットさん(中央)
—志布志市志布志の市武道館

少年団と交流 礼儀に驚き

お詫びと訂正

6月号に掲載しました舞踊同好会『舞の夕べ』の記事の内容に、次の通り誤りがございました。

- ①藤間流藤壽会→「藤壽会」
 - ②寄付先は「市と市の文化協会」ではなく、「市の社会福祉協議会と志布志町文化協会」
- 関係者の皆様におかれましては、ご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。



三浦先生(写真奥)の厳しい指導を受けていました

初めての訪日で、日本の柔道のレベルの高さや礼儀作法の違いにショックを受けながらも、稽古を重ねるスパナットさん。今回の滞在を通じて、「技術は後から付いてくるもの。日本の柔道に触れる事で、技術以上に礼儀作法を学んでほしい」と三浦先生は願っています。

スパナットさんの目標は、オリンピック選手に選ばれることです。今後の活躍を応援しています。

鹿児島県志布志市報
2010.7月号